



人とのつながりは「**地域のお宝**」で、お互い顔の見える関係から始まる支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのおすそ分け、お茶飲み仲間などは、今後の人生を豊かに過ごすための鍵となります。

あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

取材先

木崎地区 「木崎婦人協和会」



木崎婦人協和会は、地区の女性たちが生活改善や社会貢献、親睦・交流などを目的に結成しました。60年以上の歴史があり、晴れ着のレンタル、郷土芸能「木崎音頭」の継承、祭りなど地域行事への協力、ボランティア活動を行ってきました。現在会員数は70～80代の26人です。このうちの半数以上、17人ほどが木崎音頭保存会婦人部で活躍しています。毎年8月の「木崎音頭祭り」で踊りを披露するほか、子ども達の踊りの指導役も担っています。



木崎音頭祭りで踊りを披露！

木崎音頭の練習会に参加する小倉くら子さん



塩田拡子さん。指導相手の小学生とも息ピッタリ！



大竹かほるさんは、木崎音頭保存会婦人部長を務めています



こばやしようこ

会長を務める小林洋子さん(79)

木崎婦人協和会には27歳で入会しました。会に入って良かったことは「**たくさんの人と知り合えたし、研修旅行などでいろんな所へも行けたので入って良かった。会でしか得られない知識・経験がたくさんありました**」と話します。



地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

集いの場「小倉百貨店」



木崎婦人協和会のメンバーの小倉くら子さんが営むこの小倉百貨店は、明治時代創業の老舗で、当初はお茶屋さんでした。その後、あらゆる生活必需品を扱うようになり、現在は、衣類中心の品揃えとなっています。初代店主・亀次郎さんの名前から「お茶亀」と呼ばれ、地域住民に親しまれてきました。店内にはイスやベンチが置かれ、しばしば通りがかりの常連さんが立ち寄っておしゃべりの花を咲かせています。また、お店の裏手にキッチンやトイレを備えた応接スペースがあり、ときにはその場所が、くら子さんをはじめ親しい女性たち6～7人ほどの集いの場になることもあります。

～小倉さんちでの2次会～

「小倉さんのところには気軽に来られる。仲間と会っておしゃべりするのが楽しい」

「昔は協和会に入るのが当たり前だった。大変だけど苦労は感じない。仲間づくりの場」

「集まっておしゃべりするだけで、いろいろ情報を交換ができて勉強になる。人生が充実した」



「木崎に来た頃は知らない人ばかりだったけど、友人がたくさんできた。本当にありがたい」

チェックポイント

木崎婦人協和会のみなさんは、長年の付き合いでグラウンドゴルフやレクダンス、木崎音頭祭りの講師やお茶飲みをしています。若いうちから仲間を作っておくと歳をとってもつながれる関係が構築されるのだなと感じました。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています！
身の回りにお宝情報はございませんか？あなたの地域のつながりを教えてください！情報をお持ちの方は右記お問い合わせまで！



お問い合わせ
太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229

詳しくはこちら